

第 11 回臨床薬理試験研究会

日 時 ; 2009 年 6 月 6 日 (土) 9:30~17:50 (懇親会 18:00~20:00)
場 所 ; 北里大学 薬学部 コンベンションホール
東京都港区白金 5-9-1 電話 ; 03-3444-6161

9:30 開会挨拶 熊谷雄治 (北里大学東病院)

9:35 パネルディスカッション I 『医薬品の早期臨床開発における効率化及び高確度化のツール』 (各 25 分)

座長 : 渡邊裕司 (浜松医科大学)、東 純一 (兵庫医療大学)

1. 医薬品開発におけるモデリング&シミュレーションの応用 鈴木昭之 (ファイザー)
2. 創薬における Biomarker 利用の有用性 (がん領域) 西尾和人 (近畿大学)
3. 分子イメージング技術の創薬への応用 (CNS 領域) 須原哲也 (放射線医学総合研究所)
4. 臨床開発と PGx : 早期開発過程での実践的課題 劉 世玉 (武田薬品工業)
5. Discussion (45 分)

12:00 昼食休憩 (幹事会)

13:30 総会 (次回の開催案内)

13:35 パネルディスカッション II 『小児臨床薬理試験の現状と課題』 (各 25 分)

座長 : 中村秀文 (国立成育医療センター)、立石智則 (PMDA)

1. 小児臨床薬理試験の現状・必要性 中村秀文 (国立成育医療センター)
2. 小児試験デザインの留意事項 今井康彦 (ブリストルマイヤーズ)
3. 小児 PK 試験の実例 : アレルギー性疾患治療剤
多々見真司 (日本ベーリンガーインゲルハイム)
4. 小児適応追加の現状 : 特に臨床薬理試験について 永井尚美 (PMDA)
5. Discussion (40 分)

15:55 休憩 (コーヒー他)

16:20 パネルディスカッション III 『ANTCIPh の活動状況 ~ANTCIPh 活動 5 周年を迎えて~』
(前 2 題 20 分、後 2 題 15 分)

座長 : 内田英二 (昭和大学)、大橋京一 (大分大学)

1. 不整脈治療薬を用いた腎機能低下者の薬物動態 原田和博 (笠岡第一病院)
2. 中枢神経系用剤の病態時薬物動態 森豊隆志 (愛媛大学)
3. ANTCIPh の登録状況と現在までの実績 ~事務局の立場から~
飯島 肇 (北里大学臨床薬理研究所)
4. ANTCIPh の今後の展開 内田英二 (昭和大学)
5. Discussion (15 分)

17:45 閉会挨拶 洞井由紀夫 (エーザイ)

18:00 懇親会 (於 : 北里本館 1 階学生食堂)